

黒沢美香ソロダンス

鳥
once
a
year
日

空き家のようにがらんとしている
私の前肢はめくるめく

笑いころげ

よく喋った

そして一日づつ二〇〇年暮らした

鳥日

なかなか容易ならぬことだと気づいた

2012年1月18日[水]—22日[日] 瀬田四丁目広場 旧小坂家住宅

鳥
once
a
year
日

INSIDE / OUTは、世田谷美術館にて「建築と身体」をテーマに展開しているパフォーマンスシリーズです。
第3回目となる今回は、世田谷美術館を飛び出し、世田谷区内の有形文化財「旧小坂家住宅」を舞台に、黒沢美香ソロダンスを創作・上演します。

黒沢美香は、日本のダンスの前衛を走り続けている振付家・ダンサー。孤高のダンサー、究極のソロダンサーなどと称され、その存在はダンス界のみならず、ジャンルを越えて大きな影響を与えています。「鳥日」は、鬱蒼と生い茂る緑のなかに佇む昭和の邸宅を起点に、一年の歩みの中でゆっくりと立ち上げられる1時間の新作です。大広間、茶室、書斎、寝室…部屋から部屋へと巡る、古き邸宅ならではのダンス体験をお楽しみ下さい。

2012年1月18日[水] - 22日[日]

瀬田四丁目広場 旧小坂家住宅

全日程とも 開場14:45 / 開演15:00 上演時間約60分

料金：2,500円 〈定員=各回25名 先着順受付/定員締切〉

予約受付：世田谷美術館

・webサイト www.setagayaartmuseum.or.jp

「プログラム&イベント」よりメールにてお申し込み下さい。

・tel 03-3415-6011 ただし[用]、12 29[木]-1/3[火]は休館

予約開始：2011年12月13日[火]

お問い合わせ：

世田谷美術館 03-3415-6011(月休) www.setagayaartmuseum.or.jp

公演期間中の連絡先 090-6346-5820 (1/18[水]-1/22[日]のみ)

振付・構成・出演：黒沢美香 衣裳：堂本教子 構成 美術：首くくり栲象

音響：サエグサユキオ フライヤーデザイン：kyo.designworks

主催：公益財団法人せたがや文化財団世田谷美術館

NPO法人Offsite Dance Project

共催：世田谷区 協力：財団法人世田谷トラストまちづくり

Offsite
Dance Project



瀬田四丁目広場
旧小坂家住宅

158-0095 世田谷区瀬田4-4-21

東急田園都市線「二子玉川」駅から
・改札を出て西口高島屋方面へ、徒歩約20分
・バスターミナル④乗場から東急バス「成育医療研究センター」行き
「静嘉堂文庫」下車、徒歩5分

住宅街を抜け、季節感溢れる遊歩道を經由する会場までの道のりをお楽しみ下さい。少しわかりづらいので、お時間に余裕を持っておこください。



黒沢美香 くろさわみか

1957年生まれ。5歳から舞踊家の両親(黒沢舞夫、下田栄子)のもとでモダンダンスを習う。1982年-1985年NYに滞在。当時のNYダウンタウン・ダンスシーンをリードする振付家の作品を踊り、国内外の公演に参加する傍ら、ジャズ・グループのポスト・モダンダンスに衝撃を受けて、帰国後日本におけるコンテンポラリーダンスのパイオニアとなつてわが国のダンス界を引っ張っている。群舞の黒沢美香&ダンスーズ代表、ソロダンス「蕃藪ノ人クラブ」代表の他に、「風聞のり子」と小石川道子との別名でも踊る。最近踊る慶應大学教授陣「ミカヅキ会議」を発足。舞踊コンクールで1位を5度受賞の他、新人賞、優秀賞、舞踊批評家協会賞、日本ダンスフォーラム賞、ニムラ舞踏賞など受賞。

<http://www.k5.dion.ne.jp/~kurosawa/>

「旧小坂家住宅」について

信濃銀行取締役、信濃毎日新聞社長で、後に貴族院議員、枢密顧問官を務めた小坂順造(1881-1960)が、1937年に別邸として建てた木造和風住宅。かつて世田谷の国分寺崖線沿いに建てられた華族や政財界人の別邸建築としては、唯一現存するもの。1999年、世田谷区の有形文化財に指定され、庭園とともに区立「瀬田四丁目広場」として公開。改修工事を経て、2012年1月から再公開。

